

このコーナーで紹介しきれなかった方やコメント・写真は市ホームページ「まちの話題」に掲載しています!



▲新成人代表として誓いの言葉を述べた米丸夏翠さん(上分町)。家族や地域の方々から受けた恩に恥じない人生を歩むことを誓いました。



市内全域の新成人が一堂に会するのは3年ぶり。華やかな振り袖や羽織はかまを身にまとった新成人545名が、しこちゅーホールで開催された成人式に参加。久しぶりの旧友との再会で、会場には晴れやかな笑顔が溢れ、思い出話に花を咲かせると記念撮影などを楽しんでいました。



民法改正により成人年齢は20歳から18歳に引き下げられましたが、従来どおり20歳を対象年齢として「成人式」を開催しました。

20歳の節目を祝う



再会に喜び、笑顔咲く



1 8 SUN 四国中央市 成人式



▲三島高校書道部が新成人を書道で応援。会場に展示された「躍進」。縦4m×横6m

1 7 SAT 新春紙初市で 過去最高額の取引額 商談成立で手締めも賑やか



新春恒例の「紙初市」がホテルグランフォーレで開かれ、製紙メーカーや流通業者など紙関連企業47社の約170名が今年初めての取引を行いました。今年の紙市場の景気を占うとも言われているこの初市。会場の各テーブルで売り手と買い手の交渉が行われ、この日は過去最高額の取引額となる66億7300万円を記録。商談成立を祝う威勢のよい三本締めが会場のあちこちで鳴り響きました。



15
SUN

紙のまち新春競書大会 手漉き和紙に思い込め揮毫

参加者が一堂に会し、課題文字を揮毫する競書大会。運動公園体育館に集まったのは、市内外の小学3年生から中学3年生の341名。川之江・三島高校両校の書道パフォーマンスが行われ、和太鼓や琴の奏が響きわたる中、凛とした表情で書に向かい作品を完成させました。各学年ごとの受賞者はホームページに掲載しています。



27
TUE

エアロビクスで全国大会出場 笑顔忘れず頑張ります！

エリエールスポーツクラブ（村松町）の7選手が全国大会に出場します。前列左から、岡田愛夏さん（上分小5年）、守谷美飛さん（妻鳥小3年）、竹本彩乃さん（川之江北中1年）、後列左から、矢野有花さん（川之江小6年）、高橋姫依さん（松柏小6年）、森田捺珠さん（川之江小6年）、森田結捺さん（川之江北中2年）。



19
MON

全国道府県対抗 中学バレーボール大会出場

県選抜メンバーとして全国大会へ出場する宇高虹色さん（川之江南中3年）、鈴木秀太さん（三島南中3年）。「愛媛を背負い全力で戦います」と東教育長に決意を話しました。



宇摩経済研究会 産業発展願い寄付金贈呈

創立30周年を記念し、種田宗司代表幹事から寄付金10万円が贈呈されました。篠原市長は「力強い産業基盤は、本市の財産です。有効に使わせていただきます」と謝辞を述べ、感謝状を手渡しました。



4
WED



“笑う門には福来る” きた

書道パフォーマンス甲子園 アンバサダー 青柳美扇さん 新年交歓会で大書

しこちゅ〜ホールで開催された新年交歓会には、市内の団体・企業などから約300名が出席。開会挨拶で主催者の篠原市長は「本市はまだまだ成長途中です。みなさんに叱咤激励していただきたい」と述べました。今年は青柳

美扇さんの書道パフォーマンスが行われ、新しい年にふさわしい鮮やかな色で「福笑」が揮毫されると、参加者たちから大きな拍手が送られました。本市のますますの発展を祈念し、万歳三唱で締めくくられました。

みなさんに福が舞い込み
いつも笑顔でいられますように



8
SUN

爽やかな冬晴れの河川敷 やまじっこ健脚競う

毎年恒例の「やまじっこマラソン大会」が土居町関川沿いで開催されました。出場したランナー643名は、沿道の家族や友人からの声援を力に変え、懸命にゴールを目指しました。今年復活したジョギングの部では、親子と一緒に元気よく走る姿も見られ、気持ちのよい汗を流していました。



1
THU

3年に一度の一斉改選 民生委員・児童委員の退任式と委嘱式 川之江文化センターにて

任期を満了した54名の委員が退任。これまでの献身的な活動に感謝の拍手で送別されました。お住まいの地区の民生委員・児童委員は、今月の全戸配布チラシや市ホームページをご覧ください。

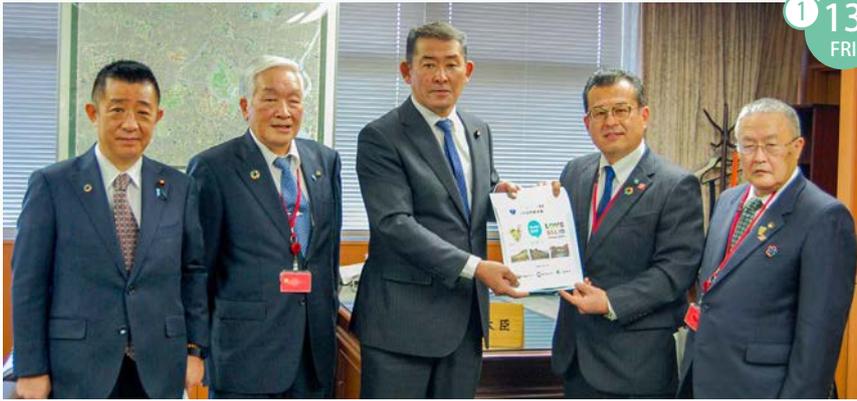


23
FRI

三島西中学校生徒が心を込めて ウクライナ支援の募金活動

ウクライナで医療や食べ物などに困っている人を助けるために、同校の生徒会や赤十字係が中心となり募金活動や資源回収などを行いました。集まった募金は、篠原市長に手渡され救済金として日本赤十字社に送られました。

Next! Shikokuchuo



113
FRI

国道11号バイパス整備推進へ 東予3市長 国交省へ要望

四国中央市・新居浜市・西条市の市長が国交省を訪れ、石井浩郎国土交通副大臣と面談。国道11号が抱える慢性的な渋滞状況やバイパス完成時の整備効果などを説明し、川之江三島バイパスなどの早期開通に向けた予算確保を要望しました。3市合同での要望活動は、今回が“初”となります。



19
MON

グーグルと連携したワークショップ 小中学校のICTリーダー集う

しこちゅ〜ホールで開かれたワークショップへの参加を希望した22名のリーダーは、プレゼンテーションやグループワークを通してICTスキルを学び、学校の垣根を超え親睦を深めました。

しこちゅ〜ホールで、国際大学GLOCOM客員研究員の今度珠美さんが、「子どもとインターネットとの新しい関わり方」について講演。教職員や保護者など約200名の参加者は、熱心に聴講していました。

111
WED

デジタル・シティズンシップ教育講演会 これからの時代を生き抜くために



市長の

ひとりごと

四国中央市がんばります!!



四国中央市長
篠原 実

年が明けて、正月行事や成人式などのイベントが滞りなく進行できてから、今日あたりになると、どこかほっとする。

でも昨年末から今年の初めと、コロナ感染者の数が減ってこないし、インフルエンザもじりじりと近寄ってきている。

そう何もかもおめでとう!と言う訳にもいかないが、まあまあお天気も含め、それなりの新年であつたと思う。

日々の日常は休むことなく進行しており、私の決裁が必要な書類は全く休日がない。それでも身

近な関係者で歳を取った人や子どもの成長は、五感で時の進行が分かる。

車社会では、全ての人が事故に遭わないよう気を付けなければなりません。被害者も加害者もなにも言えません。みんなが少しずつ優しさというわりをもって、お布団の中に入ったらニコッと笑みを浮かべて寝つけるような、一日一年であればいいのにな!と思います。

今年一年がんばります。みなさんよろしくお願いたします。